

(公財) いのちの森文化財団のみな様

いつも子どもたちのために、安全なお野菜のご支援をありがとうございます。

冬場のお野菜のない時期に、毎週美味しい大根をお贈りくださいましてありがとうございます。

先日、食育の一環で、2歳児クラスと1歳児クラスでは、贈っていただいた大根を自分たちで箱から出して、大きさや重さを体感しました。また、1歳児クラスでは綺麗に洗う作業も手伝いました。やはり子どもたちは、実際に関わると、「これは（洗っている大根）いつ食べる？」と気になり、調理されたものを目の前に出されて食べるだけでなく、実際に食材に関わることの大切さを再確認しました。

皆様のお働きと、ご健康が守られますようお祈り申し上げます。感謝して。



↑ 「手が真っ黒！」と嬉しそう。

← 「あたしにも…」と競って嗅いでいましたが、「どんな匂いだった？」と訊かれると「・・・うん美味しいだった！」と答えていました。

2歳児 はな組

〒975-0005  
福島県南相馬市原町区

2015年3月9日

園長 遠藤美保子  
原町聖愛保育園  
二見町一・八〇一

一人では持てないような大きな大根に、子ども達はビックリ！こんなに間近で見るは初めてです。土やひげ（根）が気になって、釘付けです。誰も騒いだり遊んだりしないで、ジーと見ながら先生の話を聴いていました。



1歳児 つぼみ組

明日の給食で、煮てもらうことを話して、洗って準備をすることにしました。みんな、大張りきり！

たらいに水を張っての大根洗いは、寒くて水は冷たかったのですが、仕事を友だちと奪い合う程、喜んで洗っていました。

明日の給食は、きっとおかわりをしてたべることでしょう。



↑ 1歳児クラスでは今、空き箱を「お弁当」に見立て、作って（詰めて）遊ぶのが流行っています。